



会員の皆様には、日頃埼玉県連合教育研究会にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

埼玉県連合教育研究会は、埼玉県内における教科等研究会と市町村等教育研究会など、75教育研究団体が所属しています。その目的は、各種教育研究団体の活動を促進するとともに、相互の連絡を密にして埼玉県教育の振興を図ることです。

**埼玉県連合教育研究会会长  
山田 健一**

会員の皆様には、日頃埼玉県連合教育研究会にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

新学習指導要領が全面実施となり、「生きる力」をはぐくむという理念のもと、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視すること、道徳や体育などの充実により豊かな心や健やかな体を育成することが基本的な考え方となっています。こうした学習指導要領の理念を実現するために、各学校では、言語活動の充実、指導方法の工夫改善、学習意欲の向上などに工夫・検討がなされています。

一方、教員の定年退職者の増加に伴い、経験の少ない若手教員の増加と指導力の向上、保護者の考え方の多様化など、教育に対する問題が山積みとなっております。このような動きの中で、教科等の調査研究や教員の研修は重要度を増し、各種研究団体等による質の高い教育活動が期待されております。

そこで、本会では、今年度の活動方針と重点・努力点は以下のとおりとなっています。

### 平成24年度 活動方針と重点・努力点

#### <活動方針>

- 1 新しい時代にふさわしい教育の創造を目指して、着実な教育研究活動を継続し、埼玉県公立小・中学校等の教育の充実と発展に努める。
- 2 学習指導要領と埼玉県及びさいたま市の教育行政施策を踏まえて、各教育研究団体の特性を生かし、真摯に教育研究活動をすすめ、「教育立県・埼玉」の実現に努める。
- 3 郷土を愛し、国際社会の進展や社会の発展に貢献する人間の育成を目指して、質の高い教育研究活動をすすめ、その実現に努める。

#### <重点・努力点>

- 1 豊かな人間性を育て、たくましく生きる力をはぐくむ教育研究活動を一層推進する。
- 2 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るとともに、個性を生かす教育に努め、充実した教育研究活動を一層推進する。
- 3 教員の資質の向上と専門職としての課題意識の高揚を図るために、組織的、継続的な教育研究活動を一層推進する。

各研究会におかれましては、新しい教育課題を明確にするとともに、その解決に向けて日々の研究活動をより一層充実したものとしていただけるものと期待しております。

結びに、ご指導、ご支援をいただております、埼玉県教育委員会・さいたま市教育委員会並びに日本教育公務員弘済会埼玉支部の皆様に心より御礼申し上げ、あいさついたします。

### 目次

・会長あいさつ	1	・地域教育研究団体のあゆみ	7
・平成24年度役員・評議員	2	・事務局だより	11
・平成24年度教科等研究団体の研究主題・研究内容	3	・平成24年度 研究論文募集要領	12

## 平成24年度 埼玉県連合教育研究会 役員・評議員

## 1. 本部役員

役職	氏名	所 属	役職	氏名	所 属
会長	山田 健一	さいたま・大宮東中	理事	平澤 香	白岡・篠津中
副会長	内田 洋一	宮代・須賀中	々	村上 博俊	川口・仲町中
々	清水 修	富士見・西中	々	菅野 健	宮代・百間中
々	大宮 信行	上尾・原市中	々	服部 純一	越谷・西方小
々	福島 裕	熊谷・成田小	々	平田 功	さいたま・美園中
々	松田 泰成	さいたま・尾間木小	監事	宗方 健二	蓮田・黒浜中
事務局長	倉谷 宣仁	さいたま・大宮東中	々	荒井 敏夫	ときがわ・明覚小
幹事	田所 泰久	々	々	秋山 功	本庄・旭小
々	浜田 兼造	々	編集委員長	眞嶋 廣久	さいたま・上木崎小
々	金子みゆき	々	編集委員	須藤 康親	埼大附属小
常任理事	滝澤 榮則	川口・新郷南小	々	阿部 靖史	埼大附属中
々	梶川 澄昭	草加・栄小	々	吉井 一生	鴻巣・田間宮小
々	福島 慎治	本庄・北泉小	々	栗原 紫乃	さいたま・つばさ小
々	手計 茂	深谷・岡部小	々	染井 利恵	さいたま・田島小
々	渡部 幸夫	小鹿野・小鹿野小	々	日吉 史生	さいたま・泰平中
々	小谷野健史	川越・高階中	々	大島 綾子	蕨・第一中
々	峯岸 貴明	東秩父・西小			
々	新井 英治	春日部・中野小			
々	増田 祐司	行田・太田中			
々	加藤 明良	さいたま・慈恩寺中			

## 2. 教科等研究会

No.	研究団体名	会長名	所 属
1	埼玉県国語教育研究会	田嶋 章	熊谷・熊谷東小
2	埼玉県書写教育研究会	荻田 哲男	さいたま・馬宮中
3	埼玉県社会科教育研究会	平澤 香	白岡・篠津中
4	埼玉県算数数学教育研究会	内田 洋一	宮代・須賀中
5	埼玉県理科教育研究会	関 泰彦	久喜・久喜中
6	埼玉県音楽教育連盟	磯田 喜次	秩父・秩父第一小
7	埼玉県美術教育連盟	村上 博俊	川口・仲町中
8	埼玉県保健体育研究会	山下 文孝	上尾・東中
9	埼玉県英語教育研究会	菅野 健	宮代・百間中
10	埼玉県道徳教育研究会	吉田 正	所沢・清進小
11	埼玉県特別活動研究会	島田 光美	北本・西中
12	埼玉県中学校進路指導研究会	山崎 泰宏	上尾・上尾中
13	埼玉県学校視聴覚教育連絡協議会	丸山 聰	八潮・大原小
14	埼玉県教育心理・教育相談研究会	金澤 広明	所沢・中富小
15	埼玉県特別支援教育研究会	服部 純一	越谷・西方小
16	埼玉県へき地教育研究会	高野 豊子	秩父・大滝小
17	埼玉県学校図書館協議会	平田 功	さいたま・美園中
18	埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会	関根 正巳	寄居・寄居中
19	埼玉県小学校家庭科教育研究会	小川三代子	加須・桶遺川小
20	埼玉県生活科・総合的な学習の時間教育研究会	名倉 稔夫	さいたま・大宮北小

## 3. 地域教育研究会

旧事務所	No.	研究団体名	会長名	所 属	旧事務所	No.	研究団体名	会長名	所 属
南 部	1	埼大附属小学校	大橋 修一	埼大附属小	比 企	30	東松山市教育研究会	梶本 尊行	東松山・白山中
	2	埼大附属中学校	鈴木 静哉	埼大附属中		31	小川班	峯岸 貴明	東秩父・西小
	3	さいたま市教育研究会	原 孝和	さいたま・仲本小		32	菅谷班	藤田 清千	嵐山・菅谷小
	4	川口市教育研究会	滝澤 榮則	川口・新郷南小		33	玉川班	吉田 明弘	鳩山・今宿小
	5	草加市	梶川 澄昭	草加・栄小		34	川島	中村 正宏	川島・中山小
	6	蕨市	皆川 要吉	蕨・南小		35	吉見	大澤 幸正	吉見・吉見中
	7	戸田市教科等研究部会	古澤 立巳	戸田・戸田中		36	秩父	渡部 幸夫	小鹿野・小鹿野小
	8	志木市教育研究会	久保 昇	志木・宗岡第二小		37	児玉郡本庄市	福島 慎治	本庄・北泉小
	9	朝霞市	内田 明	朝霞・朝霞第一中		38	熊谷市	猪野 和幸	熊谷・吉岡小
	10	新座市	高野 章	新座・新座小		39	深谷市	手計 茂	深谷・岡部小
北 部	11	和光市	伊藤 弘嗣	和光・第三中		40	寄居町	関根 正巳	寄居・寄居中
	12	埼大附属特別支援学校	馬場 久志	埼大附属特別支援学校	北 埼	41	行田市	増田 祐司	行田・太田中
	13	鴻巣市教育研究会	栗原 英二	鴻巣・吹上中		42	加須市	小熊 信一	加須・原道小
	14	北本市	中村 敏男	北本・東中		43	羽生市	坂田 英昭	羽生・羽生南小
	15	上尾市	矢嶋 廣明	上尾・瓦葺中		44	春日部市	野口 獻	春日部・南桜井小
	16	桶川市	藤原 学	桶川・桶川西中		45	越谷市	平 直樹	越谷・越ヶ谷小
	17	伊奈町	永江 幸子	伊奈・小室小		46	久喜市	山本千恵子	久喜・久喜北小
	18	川越市	小谷野健史	川越・高階中		47	三郷市	當摩真理子	三郷・立花小
	19	所沢市	古屋 雅康	所沢・若松小		48	蓮田市	吉野 芳雄	蓮田・蓮田中央小
	20	飯能市	中村 昭司	飯能・精明小		49	幸手市	中山 善廣	幸手・さくら小
入 間	21	日高市	高野 豊	日高・高麗川中		50	八潮市	丸山 聰	八潮・大原小
	22	狭山市	永倉常一郎	狭山・入間川東小		51	杉戸町	野澤 弘光	杉戸・杉戸第二小
	23	入間市	矢野 和彦	入間・野田中		52	吉川市	豊田 正一	吉川・栄小
	24	富士見市	浅見 隆史	富士見・東中		53	松伏町	金澤 勝幸	松伏・松伏中
	25	ふじみ野市	落合 康男	ふじみ野・鶴ヶ丘小		54	白岡市	関根 隆之	白岡・善哉中
	26	坂戸市	長壁 宏	坂戸・千代田中		55	宮代町	内田 健一	宮代・百間小
	27	鶴ヶ島市	楳 幸夫	鶴ヶ島・新町小	入間地区連合教育研究会				田中 茂樹
	28	越生町	木村 親雄	毛呂山・毛呂山小	埼葛連合教育研究会				新井 英治
	29	三芳町	細谷 敏人	三芳・三芳小					春日部・中野小

平成24年度

## 教科等研究団体の 研究主題・研究内容

### 1. 国語教育

埼玉県国語教育研究会

#### 1 研究主題

「生活に生きてはたらく国語の能力の育成をめざす授業の創造」

#### 2 研究内容

学習指導要領の趣旨を生かし、基礎・基本の定着を図り、興味関心を生かした多様な言語活動を工夫し、児童・生徒の学習意欲を高めるための実践的研究を行う。また、言語活動を充実させ、児童・生徒の思考力・判断力・表現力を育てるとともに、言語感覚を豊かにするための実践的研究を行う。

### 2. 書写教育

埼玉県書写教育研究会

#### 1 研究主題

「言語活動を有機的に位置づけた書写指導の創意工夫」

#### 2 研究内容

言語力向上に資する文字指導の充実と日常に生きる書写力育成のため、技能向上研修と実践的研究を行う。

- (1) 研究発表会・講演会（5月 研究成果の口頭発表）
- (2) 実技研修会（8月 教職員の技術向上）
- (3) 授業研究会（11月 授業力向上）
- (4) 硬筆展・書き初め展の開催（6月・1月）
- (5) 研究集録の発行（3月 研究成果の紙上発表）

### 3. 社会科教育

埼玉県社会科教育研究会

#### 1 研究主題

(小) 社会的事象を自分事としてとらえ、多面的に考え、公正に判断する児童を育てるには  
(中) 学ぶ楽しさを味わい、わかる喜びを体感できる社会科学習

### 2 研究内容

新学習指導要領の趣旨の具現化を図る実践的な研究を積み重ねていく。その方法として、①小中学校地域学習研修会、②ブロック別授業研究会、③研究発表大会等を実施する。

平成30年度の全小社研埼玉大会、平成29年度の関中社研埼玉大会を目指し、計画的かつ組織的に実践的な研究を進めていく。

### 4. 算数・数学教育

埼玉県算数数学教育研究会

#### 1 研究主題

「学ぶ楽しさを味わう算数数学の学習をめざして」

#### 2 研究内容

学習指導要領の趣旨を踏まえ、教材研究を深め、指導内容の系統を明らかにし、算数（数学）的活動を重視した学習指導を展開する。

そのため、児童生徒の学習意欲を喚起し、数理的な処理のよさや数学的な見方や考え方のよさに気付かせ、活用できるよう学習過程や指導の工夫に努め、指導と評価の一体化を図る。

### 5. 理科教育

埼玉県理科教育研究会

#### 1 研究主題

「一人一人の児童生徒が目的意識をもち、自然を主体的に探究する活動を行う授業の展開」

#### 2 研究内容

目的意識や見通しをもった観察・実験を行い、自然を主体的に探究する活動を通して、「科学的な見方や考え方」を育成することのできる学習指導の研究及び実践を行う。

- (1) 自然を主体的に探究する活動を促す指導計画の工夫
- (2) 問題解決的な活動を重視した指導の工夫
- (3) 科学的な思考力・表現力を育成する指導の工夫
- (4) 児童生徒一人一人のよさや可能性を生かす評価
- (5) I C T 機器の効果的活用の工夫

### 6. 音楽教育

埼玉県音楽教育連盟

#### 1 研究主題

「音楽との新しい出会いを求めて」～音楽を形づ

くっている要素を架け橋にして、思いや意図をふくらませ、音楽を深める子どもたち～

## 2 研究内容

- 音楽を通して、知的好奇心を満たしつつ、大きな満足感を味わうことのできる授業を目指して、指導法の工夫・改善、研修をする。
- 小中の連携を図り、9年間を見通した授業実践のために、指導計画の見直しをする。

## 7. 図画工作・美術

埼玉県美術教育連盟

### 1 研究主題

関プロ造形教育研究大会（埼玉大会 in 所沢）  
「見つめよう 子どもの心 育てよう 確かな力」

### 2 研究内容

- (1) 子どもの心を的確に把握し豊かに育む造形教育  
・子どもの思いを共感的にとらえ、それを表現や鑑賞に生かす指導の在り方について研究を深める。
- (2) 図画工作・美術の「確かな力」を育てる造形教育  
・自分の思いをもとに自分らしい表現や鑑賞ができる「確かな力」を育てる指導の在り方を研究する。

## 8. 保健体育

埼玉県保健体育研究会

### 1 研究主題

- 小学校部会  
「運動の特性や魅力を味わわせ、体力と運動の技能を高める指導と評価の工夫」「健康・安全に関する内容を実践的に理解させる保健学習の工夫」
- 中学校部会  
「生徒一人一人を伸ばす保健体育指導の実践」

### 2 研究内容

- <小学校部会>  
「水遊び・浮く・泳ぐ運動、水泳」「表現リズム遊び、表現運動」「保健」
- <中学校部会>  
「新学習指導要領の趣旨を踏まえた年間指導計画の作成」「体つくり運動の特性に応じた効果的な学習指導の工夫」「健康で安全な生活を営むための実践力を育てる保健学習の工夫」

## 9. 英語教育

埼玉県英語教育研究会

### 1 研究主題

「児童・生徒一人一人が自ら考え、積極的に活動し、コミュニケーション能力を培う授業の創造」

### 2 研究内容

県内外の英語教育に関わる実践研究を基にした研修の場を設定し、コミュニケーション能力の育成を目指した授業研究を充実させながら、英語教育に関わる教員としての資質・能力の向上を図りたい。また、日頃の学習指導の成果を発表する場として、生徒による英語弁論大会を開催し、指導教員および生徒の意識の高揚を図りたい。

## 10. 道徳教育

埼玉県道徳教育研究会

### 1 研究主題

「今を生き・夢をもち、共に未来を拓く道徳教育」  
～道徳の時間を要に学習指導要領が求める  
道徳教育実現を目指して～

### 2 研究内容

今日の変動の激しい社会において、子どもたちが夢をもち、他者と豊かにかかわりながら自己実現を果たしていくために理論と実践の両面から研究を推進していく。

- (1) 夏季研修会を8月上旬に、鴻巣市で実施
- (2) 「埼玉県道徳教育研究会研究大会・宮代大会」を10月23日(火)に宮代町立百間小学校で開催
- (3) 『道徳教育の研究』第45集の編集発行

## 11. 特別活動

埼玉県特別活動研究会

### 1 研究主題

「豊かな学校生活を創造する特別活動の指導と評価」

### 2 研究内容

学習指導要領の趣旨をふまえ、豊かな学校生活を創造するための特別活動の指導と評価の在り方を研究する。

- (1) 組織を生かした指導と評価の在り方を研究する。
- (2) 個を生かす集団活動の具体的な指導と評価の在り方について研究する。

## 12. 進路指導

埼玉県中学校進路指導研究会

### 1 研究主題

「望ましいキャリア発達を支援するために～一人一人を生かすキャリアカウンセリングの推進～」

### 2 研究内容

キャリア教育を社会的・職業的に自立するために必要な能力や態度等を育て、学校の学びと社会（職業）の接続を円滑に行うための教育と捉え、キャリア発達の段階に応じた体験学習を充実させる研究を進める。

## 13. 視聴覚教育

埼玉県学校視聴覚教育連絡協議会

＜埼玉県学校視聴覚教育連盟＞

### 1 研究主題

「自ら学び主体的に活動する力を育む教育メディアの活用をめざして」

～楽しく学ぶ、進んで学ぶ、互いに学ぶ～

### 2 研究内容

本連盟にかかる各地区の団体において具体的な研究を推進し、その研究成果の発表を実施して、視聴覚・情報教育教材教具の活用推進を図る。

＜埼玉県放送教育研究会＞

### 1 研究主題

「学びを創り、知を拓げる放送教育」

### 2 研究内容

本研究会では、授業実践を通じて研究主題に迫る放送番組利用の研究推進を図る。授業分析を行い、児童生徒の見方・考え方を生かした授業展開について研究する。

＜埼玉県教育機器研究会＞

### 1 研究主題

「児童・生徒一人ひとりの心を大切にした教育機器の活用」

### 2 研究内容

本研究会にかかる各地区の団体において具体的な研究を推進し、その研究成果の発表を実施して、教育機器・情報教育教材の活用推進を図る。

## 14. 教育心理・教育相談

埼玉県教育心理・教育相談研究会

### 1 研究主題

・通常学級における発達障がい児童生徒等の指導支援

について

・社会性を育むスキル教育の実践と定着

### 2 研究内容

- (1) 通常学級等において発達障がいを有する児童生徒をどう理解し、指導支援していくか、先行事例に学び、研究を深め、実践事例等を広める。
- (2) 社会性を育むスキル教育の実践と定着を図るために、各地区の事例や情報に基づいた研究を進める。
- (3) 定例の理事会・専門委員会において、教育心理・教育相談の課題等について研究協議を行う。

## 15. 特別支援教育

埼玉県特別支援教育研究会

### 1 研究主題

「生きる力を育て、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の在り方を求めて」

### 2 研究内容

全ての学校・全ての児童生徒に対する特別な教育的支援が求められている中、「特別でない特別支援教育」の実現に向け、発達障害や幼児・高等学校での特別支援教育を含めた実践研究を通して、指導の充実を期している。

### 3 成果

研究協議会（東松山市）～750名の参加。全校への特別支援教育資料の配付。研究委嘱。研究発表大会等。

## 16. へき地教育

埼玉県へき地教育研究会

### 1 研究主題

「ふるさとでの学びを生かし、新しい時代を築く心豊かな子どもの育成」

### 2 研究内容

- (1) 県教育課程編成要領(へき地編)の基本的な考え方に基いた教育課程の編成と実施に努める。
- (2) 豊かな表現力を伸ばすことや社会性を培う教育活動を推進する。
- (3) 郷土を愛する心を育て、学ぶ喜びを味わわせるよう工夫する。

## 17. 学校図書館教育

埼玉県学校図書館協議会

### 1 研究主題

「豊かな心と確かな学びを育む学校図書館の創造」

～新学習指導要領に基づく埼玉S L A刊行物の見直し  
と再編集～

## 2 研究内容

「読書感想文並びに読書感想画コンクールの実施」、  
「管理運営・利用指導・読書指導・地域連携の4部会  
での、新しい学習指導要領を踏まえた実践研究の推  
進」、「これまでに発行した刊行物の見直しと改訂」。  
これらを軸に、学校教育の展開に寄与する学校図書  
館について研究を進める。

## 2 研究内容

生活科における思考力・判断力・表現力、総合的な  
学習の時間における思考力・判断力・表現力について、  
考え方を整理する。具体的な実践例を基に、思考力・  
判断力・表現力の現れについて考察するとともに、児  
童・生徒が変容したきっかけについて分析をし、教師  
の適切な支援についても整理したい。

生活科、総合的な学習の時間の授業場面を類型化して、  
それぞれの場面で求められる思考力・判断力・表  
現力やその評価についても整理し、思考力・判断力・  
表現力を高めるための指導方法について研究を進める。

## 18. 技術・家庭科教育

### 埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会

#### 1 研究主題

「生徒の学びを高め、生活する力を伸ばす学習指導  
の研究」

～生活を工夫し創造する能力を育む授業の在り方  
(仮)～

#### 2 研究内容

習得した基礎的な知識及び技能を活用し、課題を解  
決するために必要な能力（工夫し創造する能力）を効  
果的に育む段階的な学習指導の在り方について研究を  
進める。各分野、内容においてモデルとなる指導計画  
や授業を検討及び実践し、具体的に県内会員へ提案が  
できるようにする。

## 21. 埼大附属小学校

### 埼玉大学教育学部附属小学校

#### 1 研究主題

「学びの本質」をはぐくむ授業の創造(1年次)

#### 2 研究内容

##### ○第80回小学校教育研究協議会

平成24年10月23日(火) 24日(水)に予定している。研究  
1年次として、各教科、健康教育、外国語活動の授業  
を公開し、個人提案を行う。

##### ○校内授業研究会

個人及び各教科の研究主題を基に、授業を通して理  
論の検証を試み、全員で研究協議を行う。

## 19. 小学校家庭科教育

### 埼玉県小学校家庭科教育研究会

#### 1 研究主題

「未来を創り出す豊かな心と確かな実践力を育む家  
庭科教育」～自分の生活を見つめ、家庭生活をよりよ  
くしようと工夫し、実践する児童の育成～

#### 2 研究内容

- (1) 春日部市立武里西小学校において、第29回関  
東甲信越地区小学校家庭科教育研究会埼玉大会  
を開催。
- (2) 夏季研修会において講演会を実施。
- (3) 埼玉県小学校家庭科児童研究発表会の実施。
- (4) 会報32号の編集と発行。

## 22. 埼大附属中学校

### 埼玉大学教育学部附属中学校

#### 1 研究主題

「言語活動を通じた、思考力・判断力・表現力の育成」  
～思考力・判断力・表現力を高める指導と評価の在り  
方（2年次）～

#### 2 研究内容

各教科において、身に付けさせた知識・技能を活用  
する学習活動を指導計画に位置付け、教科の目標に即  
した指導と評価を行うことで、生徒の思考力・判断  
力・表現力の育成を図ることができると考え、指導計  
画の見直しと、適切な指導と評価方法について模索し  
た。

## 20. 生活科・総合的な学習の時間教育

### 埼玉県生活科・総合的な学習の時間教育研究会

#### 1 研究主題

「思考力・判断力・表現力を高める指導の工夫」

# 地域教育研究団体の あゆみ

## 1. さいたま市教育研究会

会長 原 孝和

本研究会は、さいたま市内の小学校、中学校、特別支援学校、幼児教育センター合わせて、167校の会員数5,137名で組織され、22の専門部で組織されている。

### 1 本研究会の目的

本会は、さいたま市各学校の教育指導の充実、教職員の資質の向上に寄与し、さいたま市の教育振興に期することを目的とする。

### 2 本研究会の活動方針

- (1) さいたま市の将来を見据え、継続的・組織的な教育研究活動を実践し、さいたま市小・中学校等の教育の充実と発展に努める。
- (2) 「さいたま市学校教育ビジョン」の具現化に向けた教育行政施策等を踏まえ、各専門部が創造的な研究活動を行う。
- (3) 各専門部の創造的な研究活動を通し、「生きる力をぐくむ教育」を実現する。
- (4) 埼玉県連合教育研究会との連携を深め、さいたま市教育研究会の研究成果を広く県内に広めるとともに、さいたま市教職員の資質の向上に資する。

### 3 事業内容

- (1) 運営委員研究協議会 年3回
- (2) 評議員研修会並びに研究協議会  
期日 平成24年5月22日(火)
- (3) 専門部長研究協議会 年3回
- (4) 全体研修会(教育講演会)  
期日 平成24年8月23日(木)  
演題 「21世紀のこどもたちのために」  
講師 タケカワ ユキヒデ 氏
- (5) 研修大会  
期日 平成24年11月15日(木)
- (6) 各専門部による活動  
全体研究協議会、夏季研修会、臨地研修会、授業研究会、各種発表会や作品展の開催等

- (7) 会員名簿の発行
- (8) 研究紀要第12号の発行
- (9) パンフレットの発行

## 2. 草加市教育研究会

会長 梶川 澄昭

本研究会は、小学校21校、中学校11校、会員1,049名、30研究部会で構成されている。

### 1 本研究会の目的

本研究会は、教職員相互の職務の向上と親睦を図り、草加市教育の振興を期することを目的とする。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 本部の活動
  - ①合同主任会 4月13日 草加市立高砂小学校
  - ②定期総会 5月9日 草加市文化会館
  - ③運営委員会・評議員会(それぞれ年3回・年2回)
  - ④教育講演会 1月9日 草加市中央公民館

(隔年で実施)
- (2) 各研究部の活動
  - ①研究協議会 ②授業研究会 ③実技研修会
  - ④現地研修会(先進校等視察)
  - ⑤各種発表会、展覧会等の開催
- (3) 実践記録誌の発行
 

毎年、各部の活動のまとめとして作成。そのうち3部会の実践は、次年度の定期総会時に、研究発表という形で紹介されている。

## 3. 新座市教育研究会

会長 高野 章

本研究会は、新座市内小学校17校、中学校6校に在籍する651名の教職員で組織され、24の教科領域等の主任研修会で構成されている。

### 1 本研究会の目的

本研究会は、教育研究の振興を図り、会員の資質・指導力の向上を目指し、授業研究を中心に取り組み、教育の充実に貢献することを目的としている。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 各教科等主任研修会
 

主任研修会、授業研究会、実技研修会、臨地研修会、ブロック別研修会(中学校単位)、小中教員交流研修会、調査研究活動、調査冊子発行
- (2) 各種コンクール、児童生徒作品展、小中音楽会、特別支援学級合同運動会、球技大会・水泳記録会・陸上大会等
- (3) 研究紀要「教育研究新座」の発行  
1年間の主任研修会の活動記録、研究協力員研究報告

## 4. 伊奈町教育研究会

会長 永 江 幸 子

本研究会は、小学校4校、中学校4校（町立3校、県立1校）、会員数214名、20研究部会で組織されている。

### 1 本研究会の目的

本研究会では、日ごろの教育活動の充実を図るとともに、伊奈町内教職員の資質・指導力の向上及び様々な教育課題を解決することを目的としている。

### 2 主な事業

#### (1) 教科等研究部総会

#### (2) 各教科等研究部の活動

- ①授業研究会 ②実技研修会 ③資質向上研修会
- ④伊奈支部硬筆展覧会・書き初め展覧会
- ⑤児童生徒科学展覧会 ⑥小・中学校音楽会
- ⑦特別支援学級4校合同交流会
- ⑧英語弁論大会（桶川市との共催）
- ⑨その他目的達成に必要な行事

#### (3) 研究集録の作成

1年間の活動概要及び成果と課題をまとめ、研究集録を発刊している。

## 5. 飯能市教育研究会

会長 中 村 昭 司

本研究会は小学校14校、中学校8校の会員421名、26の研究部で組織されている。

### 1 本研究会の目的

本会は、飯能市小・中学校教職員が主体となって、職能の向上と教育の振興を図ることを目的とする。

### 2 本年度の主な事業

#### (1) 総会・教育講演会 5月9日(水)

演題「ラジオの向こうのあなたに」

講師 FM茶笛パーソナリティー 津和野真佐子氏

#### (2) 理事会6回、評議員会2回、部長会2回

合同主任会2回

#### (3) 研究発表会 10月26日(金)

飯能第一小、精明小、吾野小、原市場小、南高麗中

#### (4) 各研究部の活動

主任研修会、授業研究会、指導者講習会、その他各種発表会・展覧会等の開催

#### (5) 会報発行 1回

#### (6) 研究紀要発行 1回

## 6. 日高市教育研究会

会長 高 野 豊

本市研究会は、小学校6校、中学校6校に在籍する

279名の教職員で構成され、27の教科・領域等研究部で組織されている。

### 1 本研究会の目的

公立小中学校教職員が主体となり、職能の向上と教育の振興発展を図ることを目的とする。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 一斉主任部員研修会：4月12日
- (2) 定期総会：5月8日
- (3) 研究委嘱校発表（小1、中2）：11月9日
- (4) 会報の発行：第30号の発行（9月）
- (5) 理事会：年5回 評議員会：年2回
- (6) 各研究部の主な活動

- ① 授業研究会、視察見学会、実技研修会
- ② 夏季休業中の一斉主任会
- ③ 音楽会
- ④ 4つの展覧会（科学展、発明創意工夫展、書き初め展、美術展）

## 7. 越生班教育研究会

会長 木 村 親 雄

本研究会は、越生町の小学校2校、中学校1校と毛呂山町の小学校4校、中学校2校に在籍する226名の会員によって組織されている。

### 1 本研究会の目的

本研究会は、越生班学校教育の振興を図ることを目的とする。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 一斉主任会 4月10日(火) 於 毛呂山中学校
- (2) 定期総会 5月10日(木) 於 毛呂山中学校
- (3) 理事部長研究協議会 各2回実施（4月、2月）
- (4) 各研究部の活動（29研究部）  
主任研修会、授業研究会、実技研修会、講演会、班合同校外学習、現地研修会、児童生徒作品展、音楽会、班体力向上推進委員会、支部体育大会等
- (5) 主な研究発表会  
音楽西部南地区音楽会  
11月16日(金) 於 毛呂山小学校

## 8. 玉川班教育研究会

会長 吉 田 明 弘

本研究会は、ときがわ町と鳩山町の小学校6校・中学校3校の159名の教職員によって組織されており、研究部は33で構成されている教育研究団体である。

### 1 本研究会の目的

教育の振興と会員の資質向上及び相互の親睦を目的とする。

## 2 本年度の主な事業

- (1) 理事会 年4回（5月、7月、12月、2月）
- (2) 全員協議会  
8月22日(木) 於 ときがわ町アスピア玉川
- (3) 教育講演会（8月22日）  
演題 「今日という日を大切に生きる」  
講師 前ときがわ町教育委員会教育長  
戸口 鮎雄 氏
- (4) 各研究部の活動  
主任研修会・授業研究会・実技研修会・児童生徒作品展・音楽会・ミニバス大会等

## 9. 川島教育研究会

会長 中村正宏

本町研究会は、小学校6校、中学校2校に在籍する計143名の会員によって組織されている。

### 1 本研究会の目的

本研究会は、教育の振興と会員の資質の向上に努め、併せて相互の親睦を図ることを目的とする。

### 2 主な事業

- (1) 定期総会・研修会 5月22日(火) 町コミセン  
演題 「川島の教育『ひびきの教育』について」  
講師 川島町教育長 富田三千彦 氏
- (2) 教育講演会 8月23日(木) 町コミセン  
演題 「幕末の若き教育者～吉田松陰の志～」  
講師 元株式会社大内製作所取締役副社長  
前新潟市立豊照小学校長 大内一郎 氏
- (3) 各研究部の活動  
①授業研究会 ②主任研修会 ③実技研修会 ④児童生徒理科研究発表会 ⑤児童生徒科学展覧会  
⑥発明創意工夫展 ⑦体力向上推進委員会 ⑧その他本会の目的達成に必要な活動

## 10. 秩父教育研究会

会長 渡部幸夫

本研究会は、秩父都市の小学校25校、中学校16校の会員数718名、29の研究部で組織されている。

### 1 本研究会の目的

本会は、本会教職員の資質の向上を図り、地域教育の振興に寄与することを目的とする。

### 2 本会の主な事業

- (1) 理事研修会 年3回  
4月12日(木)・7月11日(木)・2月上旬予定  
組織作り、講演会準備、総会準備
- (2) 総会  
5月10日(木) 小鹿野町立小鹿野小学校

組織作り、事業計画作成

- (3) 教育講演会  
8月23日(木) 小鹿野町文化センター  
演題 「自分という人生の長距離ランナー」  
講師 増田明美 氏
- (4) 各研究部の活動 5月～2月  
各研究部の主体による授業研究会、研修会を実施

## 11. 児玉郡本庄市教育研究会

会長 福島慎治

本研究会は、児玉郡・本庄市内の小・中学校33校、会員数725名で組織されており、本年度は、31教科等研究会が実践研究に取り組んでいる。

本年度の主な事業は、

- 1 組織づくり  
4月11日 中央小学校 4月12日 金屋小学校
- 2 総会・理事研修会  
5月8日 神川町中央公民館
- 3 教育講演会  
7月24日 本庄市児玉文化会館  
演題「人をその気にさせるコミュニケーションとは？」（笑顔の作り方）  
講師 武藏野学院大学 教授 輪嶋直幸 氏
- 4 各研究会の活動  
各研究会が研究主題を設定。研修会、授業研究会、実技研修会（隔年で教育講演会）等を実施し、研究主題の達成を目指している。
- 5 研究集録の作成  
1年間の活動概要及び成果と課題をまとめ、研究集録を発刊している。

## 12. 深谷市教育研究会

会長 手計茂

本研究会は、小学校19校、中学校10校、会員数713名、45部会で組織されている。

### 1 本研究会の目的

本会は学校教育各般の研究を行い、深谷市教育の振興を図ることを目的とする。

### 2 事業内容

- (1) 評議員・部長合同会議（年2回、総会準備及び次年度準備）
- (2) 総会 平成24年5月15日(火) 深谷市立深谷公民館
- (3) 教育講演会 平成24年8月22日(木)  
演題 「これからの生徒指導のあり方」  
講師 国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター 総括研究官 藤平敦 氏

- (4) 各研究部の活動  
 ①教科等主任研修会 ②授業研究会 ③実技研修会 ④先進校視察 ⑤各種発表会・展覧会・競技会の開催
- (5) 研究紀要の発行  
 各教科等部会の研究、教育講演会について発刊

## 13. 加須市教育研究会

会長 小熊信一

本研究会は、小学校22校、中学校8校、幼稚園13園に在職する教職員658名、30の教科等専門部で組織している。

### 1 本研究会の目的

幼・小・中間の連携を密にし、職能の向上を図り、加須市教育の振興を図ることにある。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 定期総会
- (2) 教育講演会（市教育委員会と共催）  
 演題 「親と子の絆～家庭教育のあり方」  
 講師 入船亭 遊一 氏
- (3) 各研究部の活動（30部会）  
 ・授業研究会、実技研修会、研究協議会等による研究推進  
 ・硬筆、発明創意工夫展、科学教育振興展、音楽会、美術展、書き初め展等の各種展覧会
- (4) 研究委嘱校（平成24年度発表）  
 ・幼稚園… 三俣・志多見・騎西中央  
 ・小学校… 志多見・種足・大利根東  
 ・中学校… 昭和

## 14. 春日部市教育研究会

会長 野口勲

本研究会は、小学校24校、中学校13校、会員1,029名で組織されている。

### 1 本研究会の目的

本会は春日部市小・中学校職員相互の連絡・提携を密にし、会員の資質の向上と人間性豊かな児童生徒の育成を目指すと共に、市の教育振興を図ることを目的とする。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 定期総会および講演会  
 5月24日(木) 於 春日部市民文化会館  
 演題 「明日へ～平成三陸大津波から学ぶ～」  
 講師 岩手県石川啄木記念館館長 菅原壽氏
- (2) 各研究部の活動（29部会）  
 主任研修会(研究協議会・授業研究会・実技研修会)  
 主な主催事業

- ①硬筆展 ②書き初め展 ③科学教育振興展覧会  
 ④小中音楽会 ⑤各種美術展 ⑥家庭科研究発表会及び発明創意工夫展 ⑦英語弁論大会

## 15. 八潮市教育研究会

会長 丸山聰

本研究会は、八潮市内小学校10校、中学校5校、会員数389名の教職員、28研究部会で組織されている。

### 1 本会の目的

本会は、八潮市小中学校教育の振興をはかることを目的とする。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 評議員研究協議会 年3回
- (2) 総会・研究協議会（講演会）（5月）  
 演題 「子育てが育む社会の絆」  
 講師 前県教委教育委員長 松居 和氏
- (3) 研究部会  
 ①教科等主任研究協議会  
 ②授業研究会、実技研修会  
 ③発明創意工夫展、硬筆展、書き初め展、なかよし作品展、音楽会、英語弁論大会、科学展、読書感想文審査会、市内児童生徒作品展等の開催  
 ④教育関係機関との連絡連携  
 八潮市小中一貫教育推進委員会検討部会 等

## 16. 宮代町教育研究会

会長 内田健一

本町研究会は、宮代町内小学校4校、中学校3校、会員数151名の教職員、32教科等専門部で組織されている。

### 1 本研究会の目的

宮代町教職員の資質並びに学校教育の向上を図ることを目的とする。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 定期総会及び研修会（5月）  
 演題「これからの中代町の教育（先生方に期待すること）」  
 講師 宮代町教育委員会教育長 吉羽秀男氏
- (2) 教職員全体研修会（8月）
- (3) 特別行事・研究発表会等  
 小学校陸上大会・町内科学展・町内音楽会・町内書き初め展覧会・児童生徒美術展・なかよし作品展・発明創意工夫展・英語スピーチコンテスト
- (4) 授業研究会・研究協議会の実施
- (5) 研究集録『清流』の作成

## 事務局だより

### 平成24年度 本部事業計画

- 4月12日 各教育研究団体の役員名簿提出依頼  
 5月15日、16日 平成23年度本部会計監査会  
 6月22日 第1回正副会長会、常任理事・理事会  
     評議員会（総会）  
     講演会  
     講師 文教大学大学院教授  
         嶋野 道弘先生  
 7月6日 教科等研究団体長・事務局長会議  
 7月27日 第2回正副会長会  
 10月10日 会報65号発行及び配布  
 10月12日 活動方針作成委員会  
 11月30日 研究論文募集締め切り  
 12月11日 第1回編集委員会  
 1月25日 第2回編集委員会  
 2月1日 第3回正副会長会  
 2月25日 平成24年度教育研究団体活動報告書提出  
     （日本教育公務員弘済会埼玉支部）  
 3月5日、6日、8日 教科等教育研究団体会計監査会  
     （教科等教育研究団体実績報告書検収）  
 3月19日 平成24年度研究集録付研究論文集・発行及び配布  
 3月25日 平成24年度教育研究団体活動報告書提出  
     （埼玉県教育委員会・さいたま市教育委員会）

全国教育研究発表大会後援

- ・24年度は、無し

関東地区教育研究発表大会後援

- ・第52回 関東甲信越静地区造形教育大会 埼玉大会  
     平成24年11月8日(木)、9日(金) 所沢市
- ・第29回 関東甲信越地区小学校家庭科教育研究大会  
     埼玉大会 平成24年10月30日(火)  
     春日部市立武里西小学校

### 平成24年度研究集録の執筆担当地域教育団体

本会は毎年3月に、『研究集録 付 研究論文集』を発行し、県内全小中学校へ配布しております。

研究集録の原稿執筆では教科等研究会並びに地域教育研究会のご協力をいただいております。

教科等研究会は毎年研究集録の執筆をしていただいております。

地域教育研究会は4年に1回執筆をしていただいているが、旧教育事務所の秩父、児玉、大里、北埼は市町村合併により変則的に原稿執筆を依頼しています。

24年度は下記の14地域教育研究会に原稿執筆をしていただきます。皆様には、所属の研究会はもちろんですが、他の研究会の活動も是非ご覧になってください

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1 川口市教育研究会    | 2 志木市教育研究会   |
| 3 桶川市教育研究会    | 4 所沢市教育研究会   |
| 5 富士見市教育研究会   | 6 ふじみ野市教育研究会 |
| 7 東松山市教育研究会   | 8 秩父教育研究会    |
| 9 児玉郡本庄市教育研究会 | 10 寄居町教育研究会  |
| 11 羽生市教育研究会   | 12 吉川市教育研究会  |
| 13 松伏町教育研究会   | 14 白岡市教育研究会  |

### 被表彰

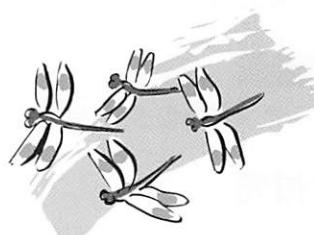
平成24年度「身体障害者福祉のための第54回埼玉県児童生徒美術展覧会」において、埼玉県連合教育研究会長賞を、次の方が受賞しました。

秩父市立大滝小学校 1年 中村草汰

作品名 『まほうのにわとりと遊んだよ』

熊谷市立三尻中学校 3年 山口鈴乃

作品名 『宇宙への夢』



## 平成24年度 研究論文募集要領

埼玉県連合教育研究会

平成24年度研究論文を下記の要領で募集いたします。何とぞ奮ってご応募ください。

記

### 1 目 的

日々の教育実践の中から生まれた研究を会員の皆様から募集し、これを広く発表することによって本県教育の振興に資する。

### 2 募集内容

教科、道徳、特別活動、進路指導、視聴覚教育、教育心理・教育相談、特別支援教育、へき地教育、学校図書館、「総合的な学習の時間」等の、児童・生徒に直接かかわる実践的教育研究として、どのように計画し、仮説を立て実践し、更に、その結果をどのように評価し、今後の教育実践にどう発展させるか等の研究であること。

### 3 応募資格

県内の公立小中学校に勤務する教員の個人及びグループの研究（学校としての研究も含む）であること。

### 4 応募形式

指定原稿用紙4～6枚以内（写真、図表を含む）とし、文体は常体（である体）を原則とする。また、常用漢字・現代かなづかいにするとともに、別に表紙をつけ、題名、氏名（グループ代表者名）、職名、勤務校等を記入する。なお、紙上未発表のものに限る。応募原稿は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

なお、指定原稿用紙の様式は、A4版、横24字×縦46行×2段の書式でパソコン入力（ワードによる）です。

希望者には、応募票を送付しますので事務局へお申し出ください。

### 5 原稿締め切り

平成24年11月末日 必着

### 6 入選発表

入選・佳作に選ばれた研究論文は、平成24年度研究集録に集録し、入選者は本会総会の席上で表彰を行います。なお、研究資料費として入選論文には5万円（最優秀賞は7万円）、佳作論文には3万円、選外の応募者にも薄謝を進呈します。

また、教職経験10年未満の方を対象に新人奨励賞（1万円）を設けています。

### 7 審査員

本部役員および編集委員会委員

### 8 送付先

〒330-0804 さいたま市大宮区堀の内町1-99 さいたま市立大宮東中学校内

埼玉県連合教育研究会事務局 TEL 048-641-0808 FAX 048-645-1922

E-mail saitamakenrengoukyouiku@jcom.home.ne.jp